黑點の極大期に入つて太陽面の動きはいよいよ活潑である．大きな黑點の群を日々注視し記錄して行くとき私達は太陽の激しさを身に體驗せざるを得ない．如何したら最も忠實にその模樣を把み得るか，錄し得るか．これが太陽に對するときの大きな惱みである．(P)

水星を觀る

(大阪) 青木 章

水星の見える頃いつも見たい見たいと思ひながら，蒸氣，雲又は建物等に邪魔されて中々見られないのが，都會の一隅に住む吾々の恒である．

私もこの樣な事情で今までに未だ見たことがなかつた．いや見たかつたのだが見られなかつたのである．昨年末東方極大離角の頃肉眼でみとめ，望遠鏡で見たが位置の關係上よくその形狀を見ることが出來なかつた．

全くマーキユリーの名に違はず敏捷な運動には驚くが，この水星も遂に觀望することが出來た．

今期東方極大離角も迫つてゐる此頃，もう見える時分と物干臺へ出て西の空を眺めると，今日はまた實によく澄みきつた空である．一點の雲も水蒸氣もなく西の地平線まで，と云ひたいが街に住む私，周圍は屋根ばかりである．その屋根際まで青空が迫つてゐる．太陽既に沒して屋根際に金星が巨光をはなつてゐた．尙よくさがすと見える見える金星の上方少し右よりに可愛いらしく輝いてゐるのが見えた．早速望遠鏡を出して見ると，なるほど鮮やかに6日月位の形に觀望することが出來た．初め7.5糎68倍で觀たが6ミリにバーローレンズを付けて200倍以上にして見ると，少し無理だがそれでもあまり形がくづれずに見ることが出來た．

かの有名なコペルニクスでさへ，彼の住居が川岸にあつたため靄に妨げられて遂に一生見ることが出來なかつたと云はれてゐるこの水星が，望遠鏡で都會に住むアマチユアーとして，見ることが出來た私は非常に幸福であると思つてゐます．(1938. 3. 31)